



東海構造研究グループ

平成 18 年度活動報告集

平成 19 年 4 月

挨拶

東海構造研究グループ（略称SGST）は、中部地区で構造工学に関係する約10の大学、高専等の教育機関と約20の法人会員（官公署、企業）および構造に関わる業務、研究に携わる約120名の個人会員から構成される団体です。昭和53年に当時名古屋大学教授の福本嘯上先生他により創設され、以後組織改正を経て、平成元年4月から新規約が作成され今日に至っています。研究活動の主な目的は、研究の発表などの種々の活動を通じて、立場を異にする会員間の相互理解、親睦を深めることにあります。定期研究会は隔月で開催され、また重要度の高いテーマについては有志によるグループを結成し、2年間の研究委員会活動を行って、重点的に研究、討議を行っています。2001年から土木学会の継続教育制度が始まり、当研究会におけるテーマについても毎年、申請し、受理されています。これにより、会員の皆様の土木技術者としての資質向上の証明に役立てられています。

今年度は9月に、SGST共催のもとに名古屋大学宇佐美勉教授の退官記念事業として構造工学フロンティア・ワークショップが行われ、アメリカから Galambos 教授のご講演も聞くことができました。この講演会では国内の構造工学の代表的教授5名の講演が行われましたが、それぞれの個性が強く出た、面白くわかりやすい講演で、若い技術者にも参考になったと思われれます。中部地区のみならず、遠く九州からの参加者もありました。Galambos 教授の若い人への言葉の最後に「技術は日々進歩して留まらない。死ぬまで勉強を続けなさい」という言葉は印象的でした。実に有意義な講演会であったと思います。

10月には名古屋大学山田健太郎教授、NEXCO 中日本の酒井氏、ドイツマウラー社 W.Fobo 氏による伸縮装置によるセミナーが愛工大本山キャンパスにて開催され、国際的情報も得られました。特に欧州では、第3社機関が製品の試験、性能評価をしている点はわが国の参考とすべき点と思われました。わが国の技術競争の促進と公正なる評価の必要性を感じます。

建設業は作られた製品を入札で売るのでなく、工事に入る前に長期間かけて計画、調査、設計比較、工法検討を行う必要があります。このような高度な技術に対する正当なるコスト評価の必要性を広く国民、マスコミに知ってもらう必要があります。わが国の建設業を取り巻く環境は依然厳しい状況ですが、このようなときこそ特に中堅、若手がしっかりと基礎的な勉強をすべき機会と考えます。当研究グループの活動が役立てられるよう、心より願っております。最後に、今年度の活動に際しご尽力頂いた幹事の皆様に、この場を借りて厚くお礼申し上げます。

本年度 SGST 代表 愛知工業大学

青木 徹彦

東海構造研究グループ

Study Group of Structures in Tokai

2007年3月

東海構造研究グループとは

東海構造研究グループ（略称 S G S T）は、土木構造に関するあらゆる領域について研究する団体として、構造に関する諸団体（官公署、企業）および構造に関する業務あるいは研究に携わる個人とから構成されています。

このグループによる研究会は昭和53年に創設され、以後、組織改革が行われ、平成元年4月から新しい組織規約が作成され今日に至っています。これまでに種々の研究結果を挙げており、また、立場を異にする会員間の相互理解や親睦を深めるのにも大きな役割を果たしています。

沿革

- 昭和53年 4月 東海鋼構造研究グループ創設。代表 福本 嘯士
主として鋼構造部材の抵抗強度の信頼性評価が研究されました。
- 昭和59年 8月 東海構造研究グループと改称し、構造全般を扱うようにし、官公庁、企業、教育機関から多くの新規の会員入会がありました。
- 昭和61年11月 代表 長谷部 宣男
- 平成 元年 4月 組織規約が作成され、活動範囲を広げました。
- 平成 3年 4月 代表 宇佐美 勉
- 平成 7年 4月 代表 梶川 康男
- 平成 9年 4月 代表 山田 健太郎
- 平成13年 4月 代表 塩見 弘幸
- 平成15年 4月 代表 事口 寿男
- 平成17年 4月 代表 青木 徹彦
- 平成19年 4月 代表 久保 全弘

平成19年度 東海構造研究グループ代表および事務局

代表 久保 全弘 〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口1-501
名城大学理工学部 建設システム工学科
TEL 052-838-2351 内5187
FAX 052-832-1178
E-Mail kubo@ccmfs.meijo-u.ac.jp

事務局 山田 忠信 〒475-0831 愛知県半田市11号地20番地
(幹事長) 日本車輛製造(株) 鉄構本部 製造部
TEL 0569-22-7511
FAX 0569-22-7577
E-Mail YAMADAT@cm.n-sharyo.co.jp

高橋 昌利 〒475-0831 愛知県半田市11号地20番地
(事務担当) 日本車輛製造(株) 鉄構本部 設計部 橋梁設計課
TEL 0569-22-7603
FAX 0569-22-7674
E-Mail MA-TAKAHASHI@cm.n-sharyo.co.jp

■会の運営

会の運営は主として会員の納める会費があげられています。会費は会員の区分に応じて次のように決められています。

正会員	年額	2,000 円
賛助会員	年額	1,000 円
特別会員		
第1種	年額	30,000 円
第2種	免除	
名誉会員	免除	

特別会員の第1種と第2種については、研究会などへの行事参加への区別は全くありません。特別な事情により会費納入が無理な団体に対して、第2種は設けられていますが、現在はできるだけ第1種へ入会していただくようお願いしています。

■東海構造研究グループの活動

研究調査

研究会活動の中心となるもので、構造に関する種々の分野について、研究および調査を行います。隔月で開催される定期研究会で、その報告が行われます。この定期研究会は、立場を異にする者の間での情報交換の場となっています。また、重要度の高いテーマについては、研究委員会による重点的な研究、討論が行われています。本年度より、定期研究会は(社)土木学会継続教育プログラム(CPD)の認定を受けております。

現場見学会

会員全体が参加する行事として、不定期に開催されています。

構造物研究および指導の委託

構造物に関する研究の委託および指導を受け入れています。委託の内容によっては委員会を作り、検討を行っています。

出版

本会の成果として、「鋼構造部材の抵抗強度の評価と信頼設計への適用」(1980)および「骨組構造物の座屈設計に関するフォーラム」(1994)を「橋梁と基礎」にそれぞれ2回に分けて発表しています。また、研究会での資料をまとめて「活動報告資料集」を毎年発刊しています。

講演会、講習会

構造に関する講演会および講習会の主催、共催または協賛を行っています。

協賛例：平成2年度 土木学会中部支部技術講座「構造物の設計にかかわる最近の話題」

平成4年度 土木学会中部支部技術講座「構造物設計における最近の話題

－景観設計とライフライン構造物の設計および管理－

平成6年度 土木学会中部支部技術講座「土木構造物の維持・管理・耐久性」

平成7年度 土木学会中部支部技術講座「阪神大震災から得た教訓と今後の耐震設計

－橋梁構造物－

共催例：平成17年度 橋梁技術発表会 「一橋梁技術の最前線」

主催：(社)日本橋梁建設協会

平成18年度 構造工学フロンティア

主催：「構造工学フロンティア」実行委員会 (名古屋大学)

組織と運営

■会員

東海構造研究グループは、以下に示す会員によって構成されています。会員には正会員、賛助会員、特別会員および名誉会員の4種があります。

会員区分	資 格
正 会 員	本会の各種事業の主体となって活動する次の各号に該当する者 (1) 構造物に関する業務に従事する者 (2) 構造物に関する学職経験者 (3) 前号に準ずる者
賛助会員	正会員の研究活動に参加しまたは支援する正会員の経験者およびこれに準ずる者
特別会員	本会の目的および事業に賛同し、本会を援助する会社および団体、特別会員は第1種と第2種に分かれ、第2種の会員は会費納入の義務を負わない。
名誉会員	本会および構造物に関する功績が特に顕著であって、本会の総会において推挙された者

■総会および定期研究会

重要な議決事項は総会で審議されます。総会は年1回開かれることになっています。定期研究会は、隔月で開催されています。

■役員その他

本研究グループでは代表、幹事長、幹事および会計幹事の役員をおき、会の運営にあたっています。現在の役員は次の通りです。

代表	久保 全弘	名城大学 理工学部 建設システム工学科
幹事長	山田 忠信	日本車輛製造(株) 鉄構本部 製造部
事務担当	高橋 昌利	日本車輛製造(株) 鉄構本部 設計部 橋梁設計課
会計担当	鷺見 英吾	八千代エンジニアリング 名古屋支店技術第1部
企画担当	古田土 功	トピー工業株式会社 鉄構事業部 技術部
研究会担当	永田 和寿	名古屋工業大学 工学部 都市社会工学科
	葛 漢彬	名古屋大学 大学院 工学研究科
	小塩 達也	名城大学 理工学部 環境創造学科
	忠 和男	豊田工業高等専門学校 環境都市工学科
	酒造 敏廣	大同工業大学 工学部 都市環境デザイン学科
	鈴木 森晶	愛知工業大学 工学部 都市環境学科
HP 担当	加藤 幸男	中日本建設コンサルタント 設計本部第3部

平成18年度 東海構造研究グループ 会員名簿

H19. 3.30 現在

<特別会員>

(会員数:13社)

所属	代表者名	備考
石川島播磨重工業(株)	近藤 俊行	
JIPテクノサイエンス(株)	片山 淑広	会計監査担当
名古屋道路エンジニア(株)	小川 健	
日本車輛製造(株)	山田 忠信	
瀧上工業(株)	尾関 一成	
中日本建設コンサルタント	加藤 幸男	
日本橋梁(株)	小西 日出幸	
東京鉄骨橋梁(株)	石川 健一	
八千代エンジニアリング(株)	鷺見 英吾	企画担当
名古屋高速道路公社	福井 恒司	
(株)創建	筒井 信之	
トピー工業(株)	播金 昭浩	幹事長
(株)篠田製作所	水野 勇	

<正会員>

(会員数:69名)

氏名	所属	備考
青木 徹彦	愛知工業大学	代表
青嶋 安弘	中部復建(株)	
穂山 正幸	(株)コベルコ科研	
安藤 浩吉	富士エンジニアリング(株)	常任理事
泉野 誠司	玉野総合コンサルタント(株)	
伊藤 義人	名古屋大学	常任理事
伊東 禎弘	宇野重工(株)	
宇佐美 勉	名城大学	常任理事
海老澤 健正	名古屋工業大学	
奥村 徹	岐阜工業高等専門学校	
小澤 昭雄	(株)日構技術センター	
小塩 達也	名古屋大学	常任理事
小畑 誠	名古屋工業大学	
葛西 昭	名古屋大学	
梶川 康男	金沢大学	常任理事
嘉津 敏明	川田テクノシステム(株)	
加藤 雅彦	(株)長大	
鎌田 裕一	(株)東京建設コンサルタント	
北根 安雄	名古屋大学	
葛 漢彬	名古屋大学	研究会担当
櫛田 賢一	(株)帝国建設コンサルタント	
久保 全弘	名城大学	
熊沢 周明		
小澤 優二	(株)建設技術研究所	HP担当
後藤 芳顯	名古屋工業大学	常任理事
事口 寿男	大同工業大学	常任理事
近藤 明雅	名城大学	常任理事
坂井田 実	(株)帝国建設コンサルタント	
佐光 浩継	第一技研コンサルタント(株)	
佐藤 文彦	(株)片平エンジニアリング	

平成18年度 東海構造研究グループ 会員名簿

H19. 3.30 現在

<正会員>

氏名	所属	備考
椎葉 英敏	三井共同建設コンサルタント(株)	
塩見 弘幸	中部大学	常任理事
柴田 正晴	大日コンサルタント(株)	
清水 茂	信州大学	
鈴木 森晶	愛知工業大学	研究会担当
立花 周作	(株)新日鉄エンジニアリング	
舘石 和雄	名古屋大学	
田中 信治	中部復建(株)	企画担当
田畠 謙一	大日本コンサルタント(株)	
忠 和男	豊田工業高等専門学校	研究会担当
土橋 勝	(株)横河システム建築	
永田 和寿	名古屋工業大学	研究会担当
中田 隆	日本工営(株)	
長谷部 宣男	ノースウェスタン大学	常任理事
林 保志	(株)協和コンサルタンツ	
平石 義秀	ショーボンド建設(株)	
深田 宰史	金沢大学工学部	研究会担当
福本 嘯士	福山大学	名誉会員
藤澤 利彦	日本建設コンサルタント(株)	
古市 亨	第一技研コンサルタント(株)	
前川 幸次	金沢大学	
牧野 敏行	玉野総合コンサルタント(株)	
梶谷 浩	金沢大学	
酒造 敏廣	大同工業大学	
水澤 富作	大同工業大学	
水谷 圭司	(株)東京建設コンサルタント	
水野 英二	中部大学	常任理事
山田 健太郎	名古屋大学	常任理事
吉田 順一郎	川田工業(株)	
渡辺 孝一	名城大学	研究会担当
酒井 善弘	川田工業(株)	H18 新規会員
増田 裕次	中部復建(株)	H18 新規会員
山本 一博	(株)サクラダ	H18 新規会員
中野 錦也	愛知県	H18 新規会員
村瀬 敏弘	愛知県	H18 新規会員
小岩 孝弘	富士エンジニアリング(株)	H18 新規会員
杉本 裕哉	富士エンジニアリング(株)	H18 新規会員
水野 豪	富士エンジニアリング(株)	H18 新規会員
鈴木 淳司	大日本コンサルタント(株)	H18 新規会員

<賛助会員>

(会員数:2名)

氏名	所属	備考
安井 昌幸	静岡コンサルタント(株)	
由井 洋三	由井技術士事務所	

